

- ・ご記入前に掲載規約をご参照ください。
- ・下記の黄色セルにご記入ください。（一部、文字数の上限目安がございます。）
- ・空欄や記載漏れがあると、掲載できない可能性があります。（とくに**回答必須項目***にご注意ください。）
- ・ご記載内容について、JOIC事務局から問合せをさせていただく場合がございます。
- ・エクセルファイルでのご提出にご協力をお願いします。（やむを得ずPDFにされる場合は、右記載の削除箇所をご参考ください。）

（事務局使用欄 掲載日：2023年 4月 7日）

1. 支援事業者情報
(1) 事業者名（*） Agorize (Agorize Japan株式会社)
(2) ホームページアドレス（*） https://get.agorize.com/
(3) 代表者の役職、氏名（*） Agorize: CEO Christophe Pingard
(4) 設立年月（*） 2011年

2. 事業の背景について
(1) 貴社はどういった会社ですか（理念、特徴、一言、他）。（200字程度）（*） コンテストやチャレンジの取り組みを、より効率的に・グローバルに・そしてオープンイノベーションの仕組みを取り入れたクラウドサービスを提供し、世界中で気軽にオープンイノベーションチャレンジを実施できるように、そのきっかけをご提供するフランス発のグローバルスタートアップ企業です。
(2) どのような問題意識から、貴社を創業されましたか。（200字程度）（*） 以下課題と意識で本社及び日本での事業を始めました。 ■本社：2011年当時、学生向けコンテストがほぼ物理実施であり、地方と都市で大きな差と課題があった。オンラインシステムと仕組みを作り、これを解決したい、そして世界的規模で集合知を生み出せる仕組みにしたい。 ■日本：チャレンジという仕組みを通じて、挑戦する方を後押しするきっかけを提供したい。日本から世界への挑戦、世界と日本を繋げていきたい。

3. 事業について
(1) 貴社ホームページから、支援内容・サービスに関する主なサイトURLを記載ください。 https://www.agorize.com/
(2) 特にアピールしたい支援内容・サービスについてご紹介ください。（200字程度）（*） アイデア/コンテストマネジメントに特化したクラウド型オープンイノベーションプラットフォーム「Agorize」 https://get.agorize.com/
(3) 特にアピールしたい支援内容・サービスの価格帯をお示ください。 1. サービス名や内容： ■イノベーションチャレンジ https://get.agorize.com/innovation-management/ 上記サービスの価格帯（右の①～⑦）：⑦（非公開希望） 2. サービス名や内容： ■プログラムマネジメントクラウドシステム https://get.agorize.com/software/ 上記サービスの価格帯（右の①～⑦）：④、⑤、⑥（非公開希望） 3. サービス名や内容： ■アイデアボックス https://get.agorize.com/agorize-idea-box-management-software/ 上記サービスの価格帯（右の①～⑦）：③、④（非公開希望） （足りなければ行を追加ください）
(4) 貴社における、連携先の探索の仕方をご説明ください。（200字程度）（*）

チャレンジ形式での、インバウンド型を通じた幅広い連携先やアイデアの探索となります。

■流れ

- ①プラットフォームを通じて、主催者様が目指す領域・テーマを含めたチャレンジページを作成・掲載します。
 - ②主催者様の取り組みに対して提案をしてくださる方々(スタートアップ・学生・エンジニアなど)が募集。
- ※Agorize登録者やグローバルネットワークを通じて、告知や相談もご協力可能です。

(5) 支援サービスの特徴をご説明ください。(400字まで) (*)

コンテスト形式のオープンイノベーションプログラムを実施する際に、以下の特徴があるかと感じております。

- ・グローバル規模での実施(日本語を含めた複数言語対応)
- ・プログラム全体の運営や管理を一気通貫で行えるクラウドサービスによる業務効率化
- ・オープンイノベーションに関わる社内外の取り組みの集約
- ・応募コミュニティのグローバルでの構築

(6) 具体的な支援事例についてご記載ください。(400字まで) (*)
貴社ホームページで紹介されている場合は、そのURLをご記載ください。

グローバル全体含めて様々な取り組みがあるため、以下取り組み一覧リンクより各ページをご覧ください。

■取り組み一覧

<https://www.agorize.com/ja/challenges>

(7) 支援を受けた際に期待される効果についてご記載ください。(400字まで) (*)

一般的に期待される効果:

- ①業務の効率化と取り組みに関連する情報の集約
- ②取り組みをきっかけとした部署の連携と社内の巻き込み
- ③施策継続による取り組みの認知拡大とブランディングの向上

(8) これまでの事業化成功事例や実績についてご記載ください。(400字まで)
・ご記載の事例が、別ページにある製品-市場成長マトリックスのうち「新製品開発」、「新市場開拓」、「多角化」のいずれに該当するかお示しください。
・ホームページで紹介されている場合は、そのURLをご記載ください。

具体的な実績や内容については、公開が難しいですが、「新製品開発」や「新市場開拓」においてAgorizeのプラットフォームを利用し、チャレンジの取り組みを企画実行するという方々が多いです。

参考:

- ・新製品開発: 主催者が強みにもつ市場における、新たな取り組みやサービス/製品展開を狙いとした、協業先の募集を行う
 - ・新市場開拓: 主催者の技術を活用したハッカソン形式の取り組みで世界中のスタートアップやイノベーターから提案やアイデアを募集する
- ※多角化でも可能です:(例)設定されたテーマに関連した課題やソリューションを募集し、グローバル全体での課題発掘を行うだけでなく、応募者と共に課題解決に取り組むという取り組みの仕掛け方も可能。

4. 顧客について

(1) 貴社が想定される顧客像をご記載ください。(200字程度) (*)

- 企業の皆様:
- 行政の皆様:
- 教育/機関の皆様:

(2) 顧客が抱える主な課題やニーズをご紹介ください。(200字程度) (*)

■企業の皆様:

- ・社内外における既存のプログラムやコンテストの効率化/デジタル化/集約化
- ・イノベーションチャレンジを通じた新規事業/社内施策/グローバル人材採用の実施

■行政の皆様:

- ・既存のプログラムやコンテストの効率化/デジタル化/集約化
- ・チャレンジやコンテストを通じた地域連携と課題解決、アイデア発掘や人材の誘致

■教育/機関の皆様:

- ・組織内あるいは校内の連携や、人材の発掘と誘致
- ・チャレンジやコンテストを通じた社会課題の解決、施策を通じた外部からの誘致など

5. 貴社のお考え、今後の展望などをご記載ください。(400字まで) (*)

(イノベーション、新規事業創出、オープンイノベーション活動、ビジョンやミッションなどについて)

オープンイノベーションは、あくまでイノベーション創出のための手法の一つであり、施策は幅広くあります。また同時に魔法の一手ということは存在しないため、忍耐と辛抱も同時に必要です。

特に日本では、新しい挑戦をすること・周りとは違う考え方を持つことなど、異質な存在に対して不寛容な環境が良くも悪くも目立っております。

まずは小さい一歩でも挑戦をすることに対して、企業として/組織として/教育として、少しずつでも認めてくれる世の中に繋がるようにAgorizeのサービスを通じて活動をして参りたいと思います。

「Challenge Accepted(その挑戦、ひき受けた)」と、組織や会社の課題/社会や地域の課題/世界や地球規模の課題に対して、積極的に一人ひとりが挑戦をしてくださるそんな世の中に。

ご賛同いただき、お力をお貸しいただく皆様と共に、チャレンジの当たり前化を通じて実現できたら嬉しいです。

6. 問合せ窓口 担当者の情報

(1) 担当部署 (*)

Agorize Japan株式会社

(2) 担当者氏名

吉田錦弘

(3) 電話番号 (*)

050-1744-1991

(4) メールアドレス (*)

kanehiro@agorizemail.com